

明治8年(1875年)開校 令和6年(2024年)150年目

日奈久っ子

守るたえつなぐ
日奈久



八代市立日奈久小学校
学校便り 第10号
令和6年10月22日発行
文責 村山

笑顔いっぱい やる気いっぱい 元気いっぱい

150年記念式典に向けて

11月30日(土)に行われます日奈久小学校創立150年記念式典まで、あと1ヵ月ほどとなりました。

PTAの皆様と学校、地域の方の連携で、準備が進んでいるところです。ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

当日の式典等の内容やタイムスケジュールができあがり、今後日奈久地域全体へ配付される予定です。



子供たちは竹コップ作り体験と竹灯籠作り体験を行っています。桑原竹細工店様のご指導で竹をうまく曲げるなど、立派な竹コップができあがりました。



また、竹灯籠は、山田様やあそびLABOの皆様のご尽力で作成が始まりました。まず4年生が挑戦しました。ドリルで穴を空けるのが初めての経験でしたが、作り上げてうれしそうにしました。どちらの活動もご家庭からのご協力があり、けがなく進めております。ありがとうございます。



また、六郎ヶ池周辺の整備も、開田さんをリーダーに献身的に作業をしていただき、見違えるよ

うに進んでいます。

当日は、昔の風景のようになるとのことです。今後、子供たちの活動にも活用できるようになるかと思えます。ありがとうございます。



Dブロック球技大会

10月17日(木)日奈久小体育館にて、二見小、八竜小との合同で、球技大会(ミニバレーボール)を行いました。

3校で24人の6年生が、3校合同チームを4チーム作り、ゲームを楽しみました。

本校の6年生に聞いたところ、「前から知り合いもいたけど、新しい友達もできた。」「八竜小の人とは、2年生のときから久しぶりに会ってうれしかった。」「学校混合だったけど、すぐに仲良くなって楽しく試合ができた」と話していました。

球技大会の目的である「スポーツを楽しむ」「自校や他校の児童と親睦を図る」が達成できていたようです。

